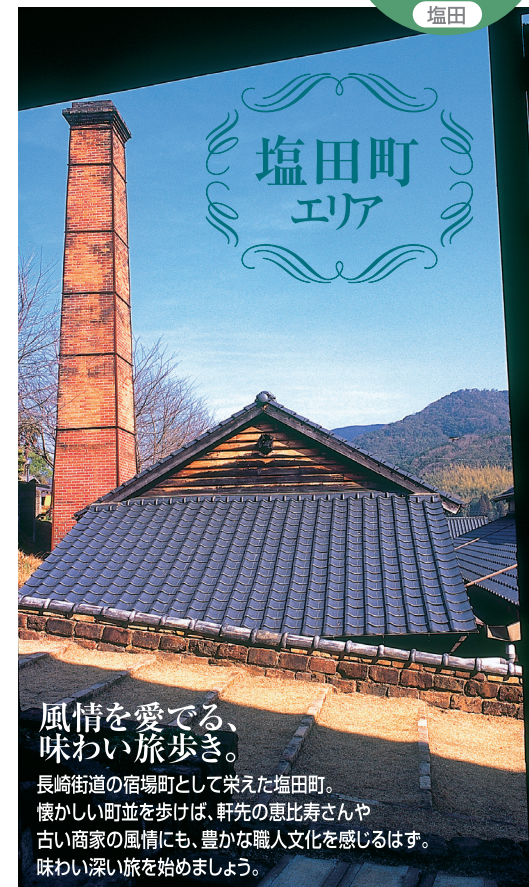


塩田町 エリア



風情を愛でる、
味わい旅歩き。

長崎街道の宿場町として栄えた塩田町。
懐かしい町並を歩けば、軒先の恵比寿さんや
古い商家の風情にも、豊かな職人文化を感じるはず。
味わい深い旅を始めましょう。

嬉野市歴史民俗資料館

嬉野の歴史や文化、産業などを紹介する資料館。昭和30年代の農具や焼き物工程、陶土業の資料、石造業の道具、原始・古代の遺物、中世・近世の陶磁器などを展示しています。昭和23年撮影の航空写真もあります。



MAP P11-F-5
0954-66-9130 (嬉野市社会教育課)
午前9時～午後5時 月曜・祝日・年末年始
嬉野市塩田町馬場下甲1782 3台 (市役所駐車場も可)

塩田津町並み交流集会所

江戸後期の商屋や町家や町並みが残る塩田津の修理家屋の見学会を開いたり、イベントや観光ガイドを行っています。ガイドだけが知っているお得な地元情報が聞けるかもしれませんよ。是非ご利用ください。



MAP P11-F-4
0954-66-3550
嬉野市塩田町馬場下甲694
20台 (港広場)

塩田津荷揚げ場跡

塩田津では船による物流が盛んに行われていました。天草からの陶石などさまざまな物資が川港から運ばれ、塩田の商業を支えたのです。長崎街道と並行して流れる旧塩田川にかつての荷揚げ場跡が残っています。



MAP P11-F-4
0954-66-9130 (嬉野市社会教育課)
嬉野市塩田町馬場下甲 (旧塩田川沿い)
20台 (港広場)

見る



西岡家住宅

有明海に注ぐ塩田川の水運を利用し、物資の集散地として栄えた塩田宿に建つ豪商の町家。安政2(1855)年に廻船問屋を営んでいた西岡茂次郎が建てた建築物で、当時の繁栄がしのべれます。国指定重要文化財。

MAP P11-F-4
0954-66-9130 (嬉野市社会教育課)
※見学は要連絡
嬉野市塩田町馬場下甲720 20台 (港広場)

見る



本応寺仁王像

本応寺の山門の両脇に建立されている石造りの一對の仁王像。素朴な表情が味わい深い市指定文化財です。肩を怒らせてはいるものの、大らかでユーモラスな表情が特徴。高さ1.87m。塩田産の石で造られています。

MAP P11-F-4
0954-66-2076
嬉野市塩田町馬場下甲662-1
あり

見る



塩田検量所跡

旧塩田川に面した場所にある、昭和20年代に建てられた天草陶石の検量所跡。熊本県天草の上田陶石が荷揚げされ、肥前陶土工業協同組合が検量・管理していました。荷揚げの土台も残り、当時の面影がしのべれます。

MAP P11-F-4
0954-66-3550
※見学は要連絡
嬉野市塩田町馬場下甲694
20台 (港広場)

知る



旅の情報ステーション 塩田宿レトロ館

塩田宿にある情報プラザ。築約100年の旧薬局の建物を改築。1階では塩田の特産品を展示・販売し、観光案内も。2、3階では古伊万里や古時計など、オーナーが40年かけて集めた古民芸品の数々を展示中です。

MAP P11-E-4
0954-66-5432
午前10時～午後5時30分 水・木曜
嬉野市塩田町馬場下甲1456-3 あり

杉光家住宅

西岡家住宅とともに街道筋の町並のシンボル。安政2(1855)年に豪商の宮崎弥右衛門によって建てられ、三の蔵は明治43年から大正5年まで塩田銀行として使用されました。現在は陶器店。国登録有形文化財。



MAP P11-F-4
0954-66-2071 ※見学は要連絡
嬉野市塩田町馬場下甲728
あり (町家駐車場)

えびす像

商人の町として栄えた塩田津では、商売繁盛を願ってまつられたえびす像を町のいたる所で見ることが出来ます。塩田の石工たちの手によるもので、一体一体が個性的。数百年を隔てた今もやさしい笑顔をたたえています。



0954-66-9130 (嬉野市社会教育課)

常任寺仁王像

常任寺の参道石段の中腹にある一對の石造りの仁王像。高さが2.4mあり、そそり立つような勇ましい姿が圧巻です。作者として当時の名工・筒井幸右衛門と、その他の石工の名前が刻まれています。嬉野市指定文化財。



MAP P11-E-5
0954-66-9130 (嬉野市社会教育課)
嬉野市塩田町馬場下甲1447
嬉野市役所駐車場利用